

2026年3月期

決算・中期経営計画説明会資料

2026年5月20日

証券コード：9405

朝日放送グループホールディングス株式会社

報告内容

2026年3月期通期決算・中期経営計画　説明会

- 決算のポイント　P4
- 連結業績とセグメント情報　P7～
- 朝日放送テレビの業績　P14～
- 中期経営計画の成長戦略　P23～

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

ご挨拶

朝日放送グループホールディングス㈱
代表取締役社長
西出　将之

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation. All rights reserved.

決算のポイント

2026年3月期（通期）

連結全体

- **増収増益、大幅増配**
  - 放送・コンテンツ事業が好調
  - 最終利益に固定資産売却益を計上
  - 期末配当は15円増25円。
    年間配当は33円で**大幅増配。**

放送・コンテンツ

- **増収増益**
- 広告市場の回復および２年連続すべての区分（４区分）でトップという高視聴率を背景にシェアを拡大し、スポット収入が増加
  - レギュラー番組の好調でローカルタイム収入も増加
  - 万博効果とインターネット配信関連が好調でコンテンツ事業が伸長

ライフスタイル

- **増収増益**
- ハウジング事業における新規連結により増収増益

2027年3月期業績予想について

- **減収減益**
  - 万博効果の剥落や前年好調だったスポット収入の反動減で**減収減益**を見込む
  - 配当予想は、中間8円、期末12円で、年間配当20円としています

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画2026-2028　将来のありたい姿

朝日放送グループ 将来のありたい姿

MORE LOCAL　MORE GLOBAL　BE ORIGINAL

私たちが生み出す「独創的なIP」と「共創の力」を世界中へ

MORE LOCAL

深化と共創

グループ事業が培ってきた、
地域との深いエンゲージメントの
絆をさらに強固にします。

関西に日本全国の地域に
深く根差し、地域のパートナーと
ともに新たな共創価値を創造します。

BE ORIGINAL

独創的IP

私たちの「BE ORIGINAL」への
こだわりが「独創的IP」を創出します。
世界中を驚かせる
「BE ORIGINAL」がグループの
持続的成長を牽引する
最大の原動力です。

MORE GLOBAL

世界中で愛されるIP

アニメ、ドラマ、バラエティ、スポーツ、
イベントといった多様なコンテンツで、
海外パートナーとの連携を強化し、
質が高く、愛される
グローバルなIPを
日本に世界に届けていきます。

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画2026-2028　成長戦略と強化領域―成長投資

成長を実現する重点投資（3か年）



コンテンツ領域

80億円

- 国内トップコンテンツのネクスト開発
- エンゲージメントの高いIPとの共創
- 強力IPによるイベント展開と収益多角化
- 海外共創とマネタイズ多様化

アニメ領域

80億円

- IP獲得（製作委員会）
- キャラクターIP開発
- NextキッズIP開発
- 北米商品化事業
- 中国現地法人
- M&A投資｜VC強化・拡大

成長基盤強化、その他事業

40億円

- 人的投資｜人材育成・獲得
- AIテクノロジー投資｜効率化・創造性
- その他事業強化

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

連結業績について

朝日放送グループホールディングス㈱
執行役員（経営戦略・経理・IR担当）
熊田　容子

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved

売上高・利益全てで、前年同期を大きく上回り増収増益。
固定資産売却による特別利益も計上。

（百万円）	2025／3	2026／3	前年比	増減率
売上高	91,923	**95,998**	4,075	4.4%
営業費用	89,332	**91,235**	1,903	2.1%
売上原価	61,759	**63,485**	1,725	2.8%
販売費及び一般管理費	27,572	**27,750**	177	0.6%
営業利益	2,591	**4,763**	2,171	83.8%
経常利益	2,506	**4,415**	1,909	76.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,502	**4,456**	1,954	78.1%

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

放送・コンテンツ事業が好調で増収増益。特にコンテンツ事業が大きく伸長。ライフスタイル事業も新規連結効果で増収増益。

放送・コンテンツ

（百万円）	2025／3	2026／3	前年比	増減率
売上高	78,529	**82,150**	3,620	4.6%
放送*	56,997	**57,198**	201	0.4%
コンテンツ*	21,475	**24,826**	3,350	15.6%
その他	56	**125**	68	122.5%
営業利益	2,824	**4,560**	1,736	61.5%

ライフスタイル

（百万円）	2025／3	2026／3	前年比	増減率
売上高	13,394	**13,848**	454	3.4%
ハウジング	8,804	**9,488**	684	7.8%
通販	3,277	**3,070**	△207	△6.3%
ゴルフ	1,017	**1,022**	5	0.5%
その他	295	**267**	△27	△9.4%
営業利益	238	**245**	7	3.0%

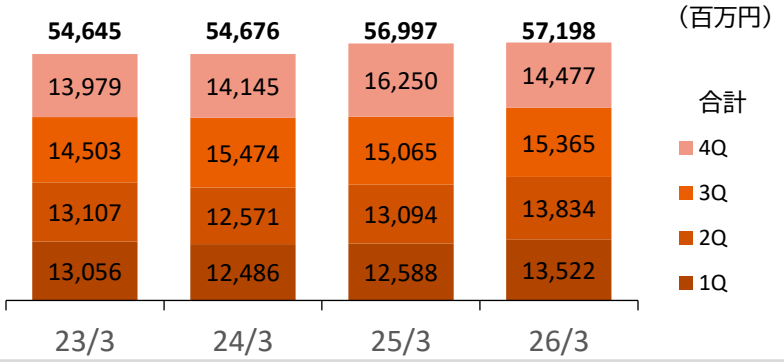
*26年3月期から、朝日放送テレビのテレビ動画配信等を、放送事業収入からコンテンツ事業収入に移行しました。
　このため、25年3月期の放送及びコンテンツの数値は同様の方法で集計した参考値です。
※セグメント外の営業利益に「その他調整額」があります（25年3月期：△471百万円、26年3月期：△42百万円）

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

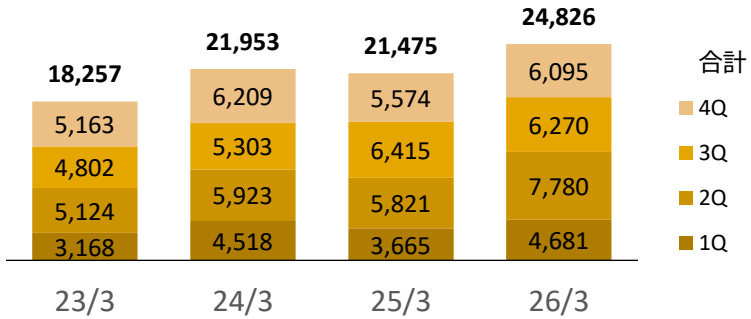
連結セグメント別　経年推移

売上高*

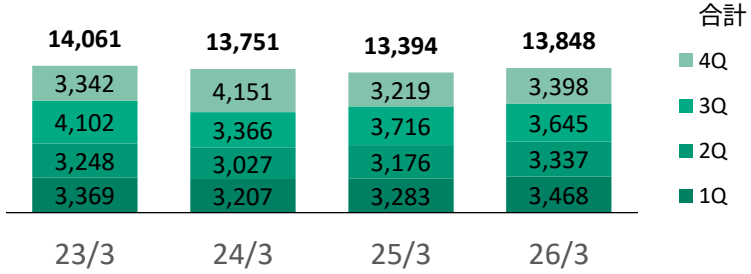
放送



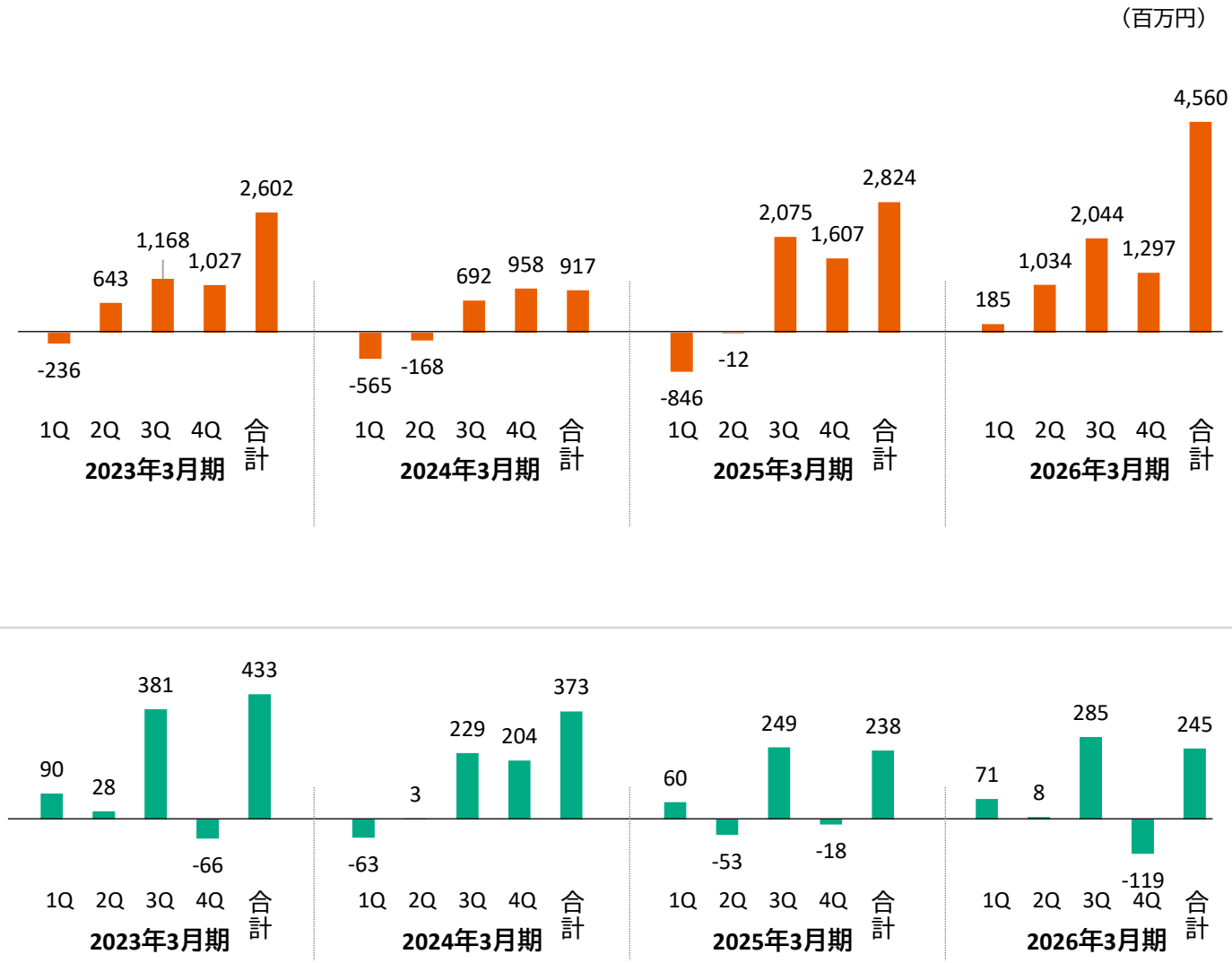
コンテンツ



ライフスタイル



営業利益

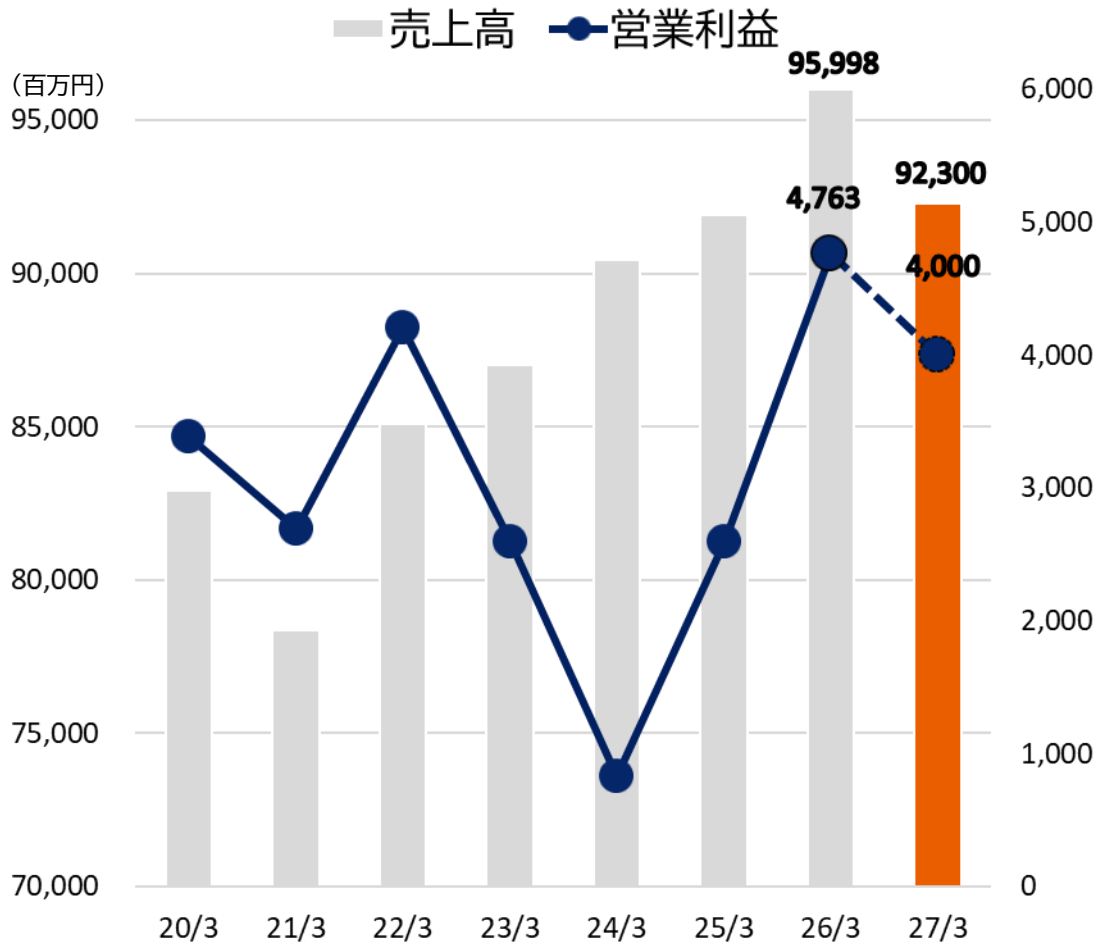


*26年3月期から、朝日放送テレビのテレビ動画配信等を、放送事業収入からコンテンツ事業収入に移行しました。このため、25年3月期以前の放送及びコンテンツの売上高は同様の方法で集計した参考値です。

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

万博効果の剥落や前年好調だったスポット収入の反動減で減収減益を見込む。

（百万円）	2026／3（実績）	2027／3	前年比	増減率
売上高	95,998	**92,300**	△3,698	△3.9%
営業利益	4,763	**4,000**	△763	△16.0%
経常利益	4,415	**4,100**	△315	△7.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,456	**2,700**	△1,756	△39.4%



© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

2027年3月期 セグメント別業績予想

売上高

（百万円）		2026/3（実績）	2027/3	前期比	増減率
放送・コンテンツ合計		82,150	**78,900**	△3,250	△4.0%
内訳	放送	57,198	**56,100**	△1,098	△1.9%
	コンテンツ	24,826	**22,700**	△2,126	△8.6%
	その他	125	**100**	△25	△20.1%
ライフスタイル合計		13,848	**13,400**	△448	△3.2%
内訳	ハウジング	9,488	**9,000**	△488	△5.1%
	通販	3,070	**3,200**	129	4.2%
	ゴルフ	1,022	**1,100**	77	7.6%
	その他	267	**100**	△167	△62.6%

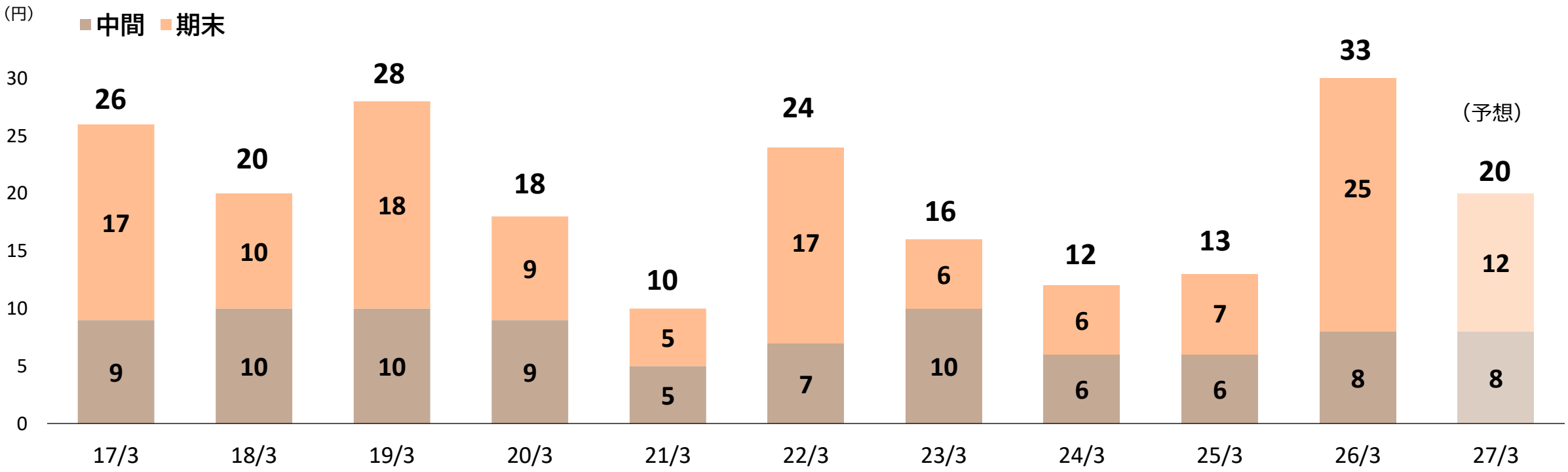
営業利益

（百万円）	2026/3（実績）	2027/3	前期比	増減率
放送・コンテンツ合計	4,560	**3,900**	△660	△14.5%
ライフスタイル合計	245	**150**	△95	△38.9%
その他調整額	△42	**△50**	△7	―

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

配当について（配当方針）

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。
利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。
この方針にしたがい、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 30%を目途としつつ、中長期的には安定して 40%を実現することを目指してまいります。



© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビの業績について

朝日放送テレビ㈱　代表取締役社長
朝日放送グループホールディングス㈱　代表取締役副社長
今村　俊昭

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

シェア拡大によりスポット広告収入が増加。ローカルタイム広告収入も好調。
インターネット配信関連やイベント関連などコンテンツ事業が大きく伸長。

（百万円）	2025／3	2026／3	前年比	増減率
売上高	61,163	**62,154**	990	1.6%
営業費用	57,900	**57,474**	△426	△0.7%
売上原価	36,937	**36,327**	△609	△1.7%
販管費	20,963	**21,146**	183	0.9%
営業利益	3,263	**4,680**	1,417	43.4%
経常利益	3,292	**4,703**	1,411	42.9%
当期純利益	2,323	**4,351**	2,028	87.3%
コンテンツ制作費*	19,761	**19,281**	△480	△2.4%

＊26年3月期から、番組費（テレビ番組制作費）にコンテンツ関連費用等を加えたものを「コンテンツ制作費」としてまとめました。
なお、25年3月期のコンテンツ制作費は、同様の方法で集計した参考値です。
また、25年3月期の番組費は16,768百万円、26年3月期の番組費は16,180百万円です。

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビ 収入内訳

（百万円）	2023／3	2024／3	2025／3	**2026／3**	前年比	増減要因
放送事業収入＊	48,664	48,824	50,963	**50,920**	△42	• 詳細は次ページ以降
コンテンツ事業収入＊	7,564	9,532	9,933	**10,907**	974	• TVer（テレビ動画配信）収入が前年比1.24倍となった他、インターネット配信企画等が好調 • ミッフィー展、草間彌生展等の催し物や主催舞台などイベント事業が好調
その他	297	281	267	**327**	59	

＊26年3月期から、テレビ動画配信等を、放送事業収入からコンテンツ事業収入に移行しました。
25年3月期以前の放送及びコンテンツ事業収入は、同様の方法で集計した参考値です。

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビ 主な「放送事業収入」の推移

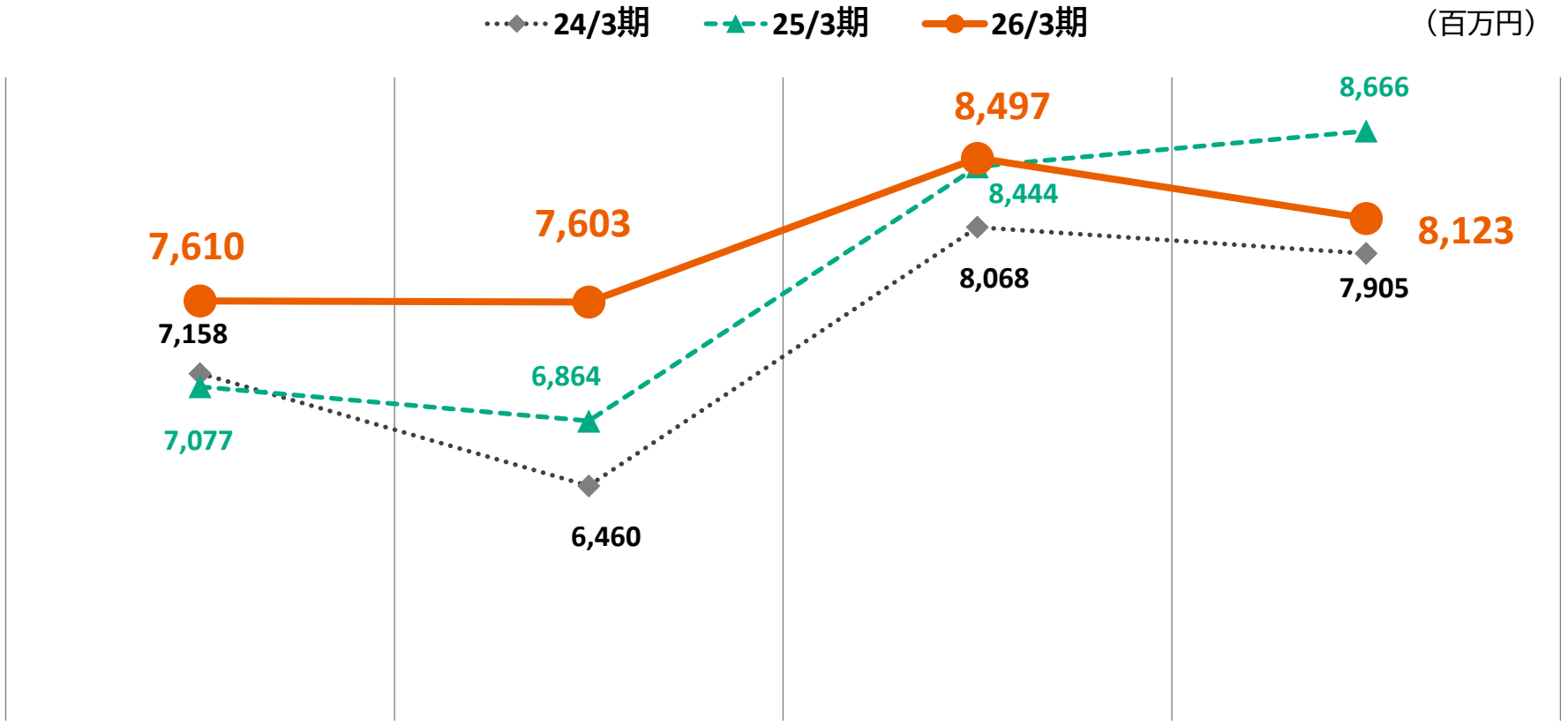
関西No.1の高い視聴率、シェア拡大により、スポット収入が増加。
ネットタイム収入は前年放送の大型特番がなかったことなどで減少も、ローカルタイム好調。

（百万円）	2023／3	2024／3	2025／3	2026／3	前年比	増減要因
スポット	30,094	29,592	31,052	**31,835**	782	• 関西No.1視聴率を背景にシェア拡大を実現 • 大阪・関西万博の効果でレジャー分野等関連業種の出稿拡大
ネットワーク（タイム）	12,294	13,184	13,784	**12,291**	△1,493	• 前年放送した大型特番（「CHEF-1 グランプリ」「ACN EXPO EKIDEN」）がなかった
ローカル（タイム）	5,805	5,491	5,608	**6,283**	675	• 「おはよう朝日です」等レギュラー番組が好調

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビ スポット収入（四半期毎の推移）

第４四半期は、市況の鈍化・「WBC」「冬季五輪」に出稿が流れて前年比減も、年間を通じて好調
高い視聴率を背景にシェアを拡大し、関西地区投下（通期：前年比100.4%）を上回る



前年同期比	
通期	102.5%
上期	109.1%
下期	97.1%

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビ スポット収入（業種別20位まで）

※増減率は前年同期比

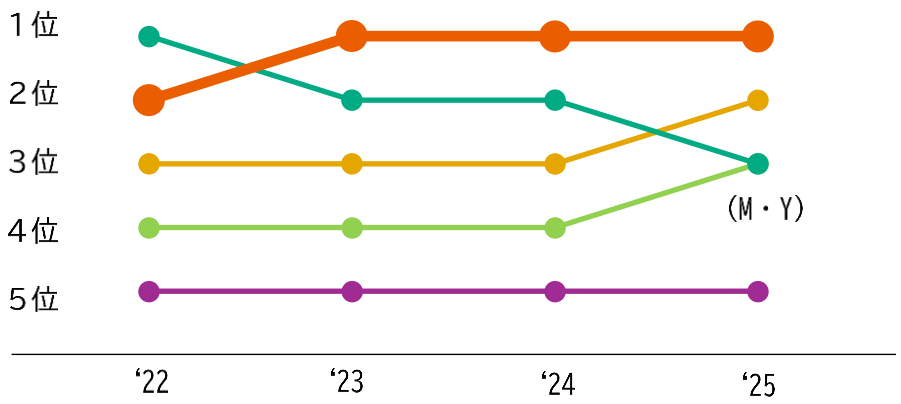
順位	業種	2024年4月～2025年3月 増減率	2024年4月～2025年3月 構成率	2025年4月～2026年3月 増減率	2025年4月～2026年3月 構成率
1	交通・レジャー・外食・サービス	99.3%	13.9%	102.8%	14.0%
2	食品	105.4%	9.8%	96.6%	9.2%
3	情報・通信	110.1%	7.6%	105.4%	7.8%
4	薬品・医療用品	108.2%	7.5%	104.5%	7.6%
5	金融	104.9%	6.5%	114.1%	7.2%
6	飲料・アルコール飲料	93.2%	8.2%	86.3%	6.9%
7	自動車	122.2%	5.1%	112.0%	5.6%
8	家電・コンピュータ	108.0%	6.3%	90.8%	5.6%
9	住宅・不動産・建設	111.5%	4.2%	114.3%	4.7%
10	趣味(映画・ゲーム・音楽など)	88.8%	4.6%	104.5%	4.7%
11	化粧品・トイレタリー	118.3%	4.8%	96.4%	4.5%
12	出版	112.4%	2.4%	138.6%	3.3%
13	官公庁・政治団体	94.8%	3.5%	94.3%	3.2%
14	エネルギー・機械・素材	143.4%	2.8%	113.2%	3.1%
15	ファッション(衣料・貴金属など)	104.8%	2.9%	105.9%	3.0%
16	流通	136.8%	2.6%	103.2%	2.6%
17	家庭用品	94.0%	2.3%	103.9%	2.3%
18	通信販売	89.5%	2.2%	84.2%	1.8%
19	各種団体(法律事務所など)	84.4%	1.3%	127.7%	1.6%
20	運輸・事業・イベント	122.4%	1.2%	77.3%	0.9%
21	その他	94.2%	0.2%	146.0%	0.3%
	合計		100.0%		100.0%

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

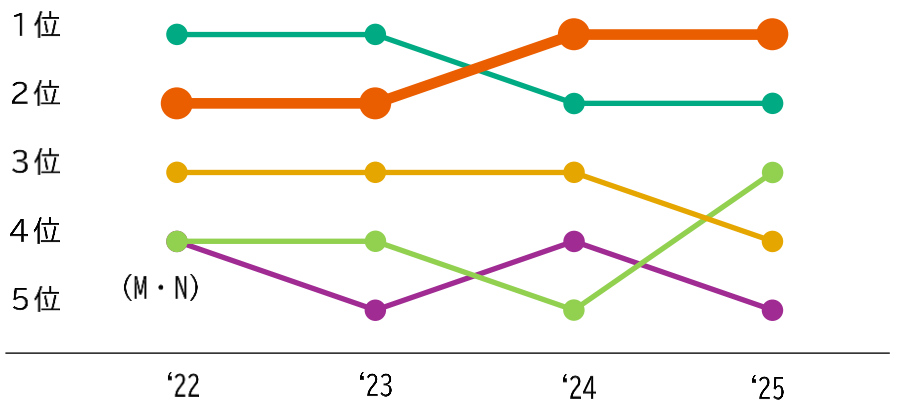
関西地区（個人全体）視聴率順位　4年間推移

開局以来初となる２年連続４冠を達成。４区分すべてで単独１位は１３年ぶりの快挙。

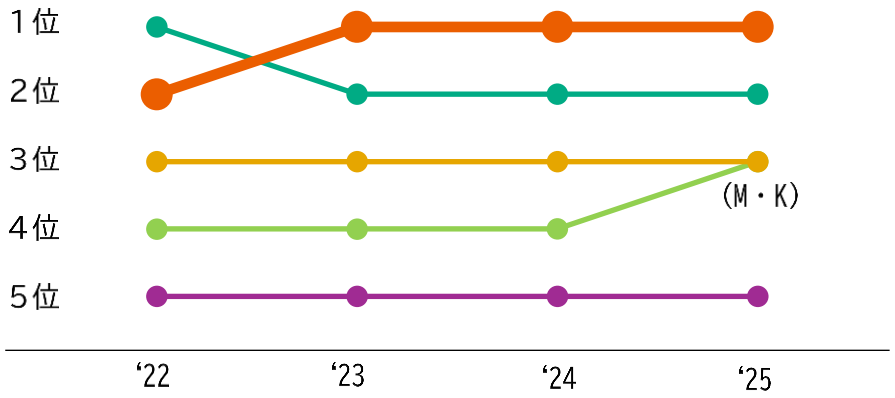
全日（6時～24時）



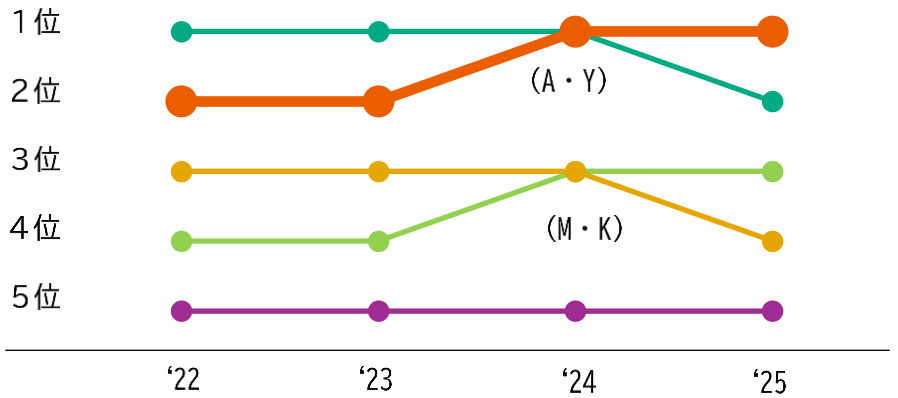
ゴールデン（19時～22時）



プライム（19時～23時）



プライム２（23時～翌日1時）



ABC
（テレビ朝日系列）

MBS
（TBS系列）

KTV
（フジテレビ系列）

YTV
（日本テレビ系列）

NHK

（出典：ビデオリサーチ）

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

2027年3月期 朝日放送テレビ 業績予想

（百万円）	2026／3（実績）	2027／3	前年比	増減率
売上高	62,154	**60,600**	△1,554	△2.5%
営業費用	57,474	**57,000**	△474	△0.8%
営業利益	4,680	**3,600**	△1,080	△23.1%
経常利益	4,703	**3,800**	△903	△19.2%
コンテンツ制作費*	19,281	**19,800**	518	2.7%

＊26年3月期から、番組費（テレビ番組制作費）にコンテンツ関連費用等を加えたものを「コンテンツ制作費」としてまとめました。
26年3月期の番組費は16,180百万円、27年3月期の番組費は16,200百万円です。

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

2027年3月期 朝日放送テレビ 収入見通し

（百万円）	2026／3（実績）	2027／3	前年比	増減率
放送事業収入	50,920	**50,200**	△720	△1.4%
スポット	31,835	**31,300**	△535	△1.7%
ネットワーク（タイム）	12,291	**12,300**	8	0.1%
ローカル（タイム）	6,283	**6,100**	△183	△2.9%
コンテンツ事業収入	10,907	**10,100**	△807	△7.4%
テレビ動画配信	1,405	**1,400**	△5	△0.4%

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画の成長戦略

朝日放送グループホールディングス㈱　代表取締役社長
西出　将之
朝日放送グループホールディングス㈱　代表取締役副社長
朝日放送テレビ㈱　代表取締役社長
今村　俊昭

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画　成長戦略と強化領域―2028年度／2031年度定量目標

2021～25年
前中期経営戦略

2026年度(予想)
連結売上高:**923**億円
連結営業利益:**40**億円

2026～28年
中期経営計画

2028年度　定量目標
連結売上高:**960**億円
連結営業利益:**45**億円

2031年度 定量目標
連結売上高:**1,000**億円
連結営業利益:**60**億円

IPポートフォリオ・収益源拡張フェーズ
- 成長投資による「コンテンツ事業」収益拡大

「コンテンツ事業(コンテンツ領域・アニメ領域)」
拡大に向けた
成長基盤強化・成長投資フェーズ
- 既存事業も事業価値および収益性を維持拡大・強化
- 「コンテンツ事業」領域への積極的な成長投資を実行

セグメント別内訳	単位：億円		2026年度(予想)	2028年度
放送・コンテンツ	売上高		789	820
		放送	561	550
		コンテンツ	227	270
	営業利益		39	41
ライフスタイル	売上高		134	140
	営業利益		1.5	4

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画　成長戦略と強化領域―成長投資

成長を実現する重点投資（3か年）



コンテンツ領域

80億円

- 国内トップコンテンツのネクスト開発
- エンゲージメントの高いIPとの共創
- 強力IPによるイベント展開と収益多角化
- 海外共創とマネタイズ多様化

アニメ領域

80億円

- IP獲得（製作委員会）
- キャラクターIP開発
- NextキッズIP開発
- 北米商品化事業
- 中国現地法人
- M&A投資｜VC強化・拡大

成長基盤強化、その他事業

40億円

- 人的投資｜人材育成・獲得
- AIテクノロジー投資｜効率化・創造性
- その他事業強化

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画　成長戦略と強化領域―成長投資―コンテンツ領域

3か年投資額

80億円

IP創出・獲得

国内トップコンテンツ
のネクスト開発

エンゲージメントの高い
IPとの共創

IP発信・展開

強力IPによるイベント展開
と収益多角化

IP創出・獲得　**IP発信・展開**

海外共創と
マネタイズ多様化

「独創的IPの創出」×「戦略的な発信展開」＝多彩なIPポートフォリオ構築

IP創出・獲得　国内トップコンテンツのネクスト開発

- バラエティ：「M-1グランプリ」「芸能人格付けチェック」「ポツンと一軒家」「相席食堂」に続く国民的ヒットIP創出トライアル
- ドラマ：シリーズ化、映画化、ファンコミュニティ等によるIP収益最大化
- スポーツ：ライブ配信「バーチャル高校野球」の知見を新領域（ダンス等）に展開

当社の強力なIP群　約5,100エピソード 約4,700時間　→　2026～2028年度計画　今後も継続的に独創的IPを創出

約2,000エピソード 約1,900時間	約700エピソード 約630時間	約450エピソード 約420時間	約400エピソード 約360時間	約390エピソード 約330時間	約340エピソード 約330時間	約290エピソード 約350時間	約280エピソード 約260時間	約250エピソード 約120時間

IP創出・獲得　エンゲージメントの高いIPとの共創

- 人気アーティストとのIP開発：あそばにゃそんそん等
- 強力IPとの共創開発：地元プロスポーツ・エンタメ、チームラボ バイオヴォルテックス京都等

IP発信・展開　強力IPによるイベント展開と収益多角化

- 体験価値の収益化、エンゲージメント深化：番組発ファンイベント「おは朝パーク」等
- ABC保有IP・他社IP展開：「熱闘JAM 」、フェルメール展等
- イベントのメディア化：アリーナ運営（GLION ARENA KOBE）等

IP創出・獲得　IP発信・展開　海外共創とマネタイズ多様化

- グローバルパートナーとの共創開発：海外スタジオと提携し、アジア・欧米市場向け独創的IP企画・開発
- スポーツ：ライブ配信「バーチャル高校野球」の海外展開　・アーカイブセールス強化：新規市場の開発

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画　成長戦略と強化領域―成長投資―コンテンツ領域（25～26年度）

IP創出・獲得　国内トップコンテンツのネクスト開発

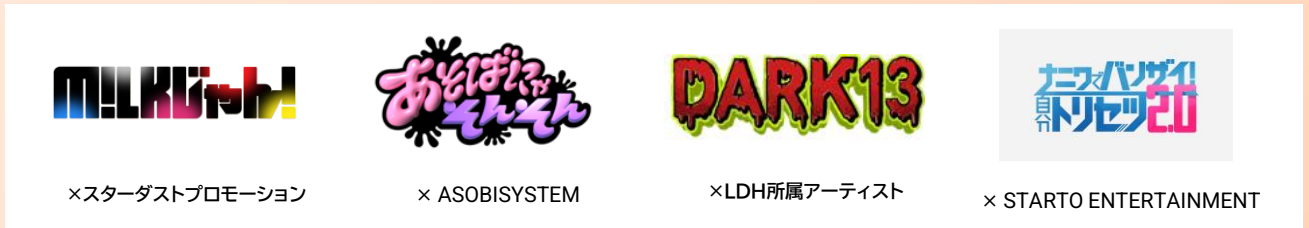
- ネクスト「M-1グランプリ」開発に向けて「CHEF-1グランプリ2026（2026年4月26日放送）」「千鳥ナイト（2026年3月27日放送）」

CHEF-1 グランプリ2026

5回目を迎えた「CHEF-1グランプリ」
4月に、決勝を全国ネット放送
5月に、リアルイベントを開催するなどマルチ展開拡大

IP創出・獲得　エンゲージメントの高いIPとの共創

- スターダストプロモーション、ASOBISYSTEM、LDH、STARTO ENTERTAINMENTらとのIP開発を強化



IP創出・獲得　IP発信・展開　海外共創とマネタイズ多様化

- ヒットIPのマルチ展開（シリーズ化、映画化、ファンコミュニティ等によるIP収益最大化）を推進

修学旅行で仲良くないグループに入りました

ドラマ「修学旅行で仲良くないグループに入りました（2025年10～12月放送）」
★★HUB Awards 2025にて「最優秀BL日本作品賞」「日本年間ハイライト賞」2冠
➡動画配信、グッズ、Blu-ray、ビジュアルブック販売、国内外でイベント（台湾、韓国でファンミーティング）等多角展開

- 海外パートナー（イマジナス・韓国）と連携。ドラマ制作が進行中

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画　成長戦略と強化領域―成長投資―アニメ領域

3か年投資額

80億円

IP創出・獲得

- IP獲得（製作委員会）
- キャラクターIP開発
- NextキッズIP開発

IP発信・展開

- 北米商品化事業
- 中国現地法人
- M&A投資｜バリューチェーン強化・拡大

「IP創出力強化」×「IP展開力強化」＝長期的に愛されるIPを創出・獲得


「ルリドラゴン」
©眞藤雅興／集英社・京都アニメーション



「違国日記」
©ヤマシタトモコ・祥伝社／
アニメ「違国日記」製作委員会



「名探偵プリキュア！」
©ABC-A・東映アニメーション

IP創出・獲得　全世代・全地域に愛されるIPの創出・獲得を目指す

- 「DEATH STRANDING MOSQUITO」アニメをハリウッドと共同制作：
  グローバル市場拡大と世界レベル制作ノウハウ獲得
- マーチャンダイジングを主力とする『NextキッズIP』開発
- 強力BIG・IPの獲得
- 新規キャラクターIP開発



「DEATH STRANDING MOSQUITO」
©KOJIMA PRODUCTIONS Co., Ltd.



「二十世紀電氣目録-ユーレカ・エヴリカ-」
©結城弘・京都アニメーション／明滋電氣商工会

過去9年半の放送実績		2026～2028年度計画
作品数	約100作品	戦略的な『放送枠のあり方』を検討
話数	約1,200話	
放送時間	約36,000分	

自社幹事作品数

2028年度まで3か年累計で

15作品以上のIP獲得を目指す

IP発信・展開　展開地域・展開手法を拡大・深化させ、IP価値最大化を目指す

- **北米商品化事業や中国現地法人を通して、海外共創パートナーとの連携強化：**
  IP創出・マーチャンダイジング等収益最大化
- **クロスボーダーM&A等の活用**：不足している必要リソース・機能を獲得し、事業規模拡大

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.





成長戦略を実現する人材ポートフォリオの構築

コンテンツ領域・アニメ領域への戦略的な人員配置・リソース拡充





人的資本投資
※3か年累計
20億円

内訳/人材獲得:15億円、人材育成:3億円
HRシステムの高度化:2億円

挑戦する個人

自律的なキャリア・能力開発

- 戦略人材の採用・スキル強化
- 経営人材の育成
- 挑戦機会・成長支援の拡大

個人・組織の
パフォーマンス最大化

×

変革を創出する組織

多様な人材の活躍推進

- 組織・マネジメント変革
- 全社員の能力発揮
- 生産性・付加価値の向上

HRシステムの高度化

2026 健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

- 健康経営
- 健全な企業文化・組織風土

※健康経営優良法人2026(大規模法人部門)認証取得

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

中期経営計画　成長基盤強化―財務戦略＜キャピタル・アロケーション＞

資本収益性の改善を図り、最重点領域であるコンテンツ領域・アニメ領域への成長投資および
安定した株主還元を実施

中期経営計画　累計（2026～2028年度）

Cash-In（原資）	Cash-Out（配分）	投資配分方針
手元資金 営業C/F	株主還元 **50億円**	安定的な株主還元を実施　配当性向 **40%**
	成長投資 **200億円**	持続的成長に向け、最重点領域への積極的投資を実施 コンテンツ領域 **80億円** アニメ領域 **80億円** 成長基盤強化等（AIテクノロジー・人財・その他事業）
非事業用資産売却（政策保有株式 等）	設備投資 **120億円**	放送設備の維持・機能向上を中心に投資を実施
資金調達（有利子負債）	必要運転資金 **200億円以上**	放送局としての社会的責任・使命を全うするための必要運転資金を維持 （BCP対応等）

次期中計（2029年度以降）の持続的成長へ

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

参考資料

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation. All rights reserved.

設備投資額と減価償却費

（億円）	2025／3		2026／3		2027／3（予想）	
	連結	ABCテレビ	連結	ABCテレビ	連結	ABCテレビ
設備投資額	58	17	**39**	**12**	**43**	**15**
減価償却費	35	17	**35**	**17**	**36**	**18**

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

主なグループ会社①＜放送・コンテンツ事業＞

（百万円）	売上高				営業利益			
	24/3	25/3	**26/3**	前期比	24/3	25/3	**26/3**	前期比
■ 朝日放送ラジオ	2,395	2,471	**2,497**	26	79	55	**68**	13
■ スカイA	3,867	3,889	**3,941**	51	76	71	**92**	21
■ ABCフロンティア	1,806	2,367	**2,185**	△182	57	142	**294**	151
■ ABCアニメーション	2,563	2,359	**2,635**	276	281	108	**△203**	△312
■ マッシュ	2,631	2,910	**4,247**	1,336	103	75	**262**	187
■ SILVER LINK.	2,769	1,693	**2,236**	543	△220	△268	**△271**	△3

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

主なグループ会社②＜ライフスタイル事業＞

（百万円）	売上高				営業利益			
	24/3	25/3	**26/3**	前期比	24/3	25/3	**26/3**	前期比
■ エー・ビー・シー開発*1	9,927	9,176	**8,776**	△399	640	401	**318**	△82
■ ABCファンライフ*2	1,858	2,084	**2,958**	874	△255	7	**19**	11
■ ABCゴルフ倶楽部	1,027	1,042	**1,053**	10	48	39	**22**	△17

＊1　2026年4月より「エー・ビー・シー開発」は「ABCライフィズ」に社名を変更いたしました。

＊2　ABCファンライフの増収は、ONE DAY DESIGNを吸収合併したことが主な要因です（連結子会社間の吸収合併）

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビ 25年4月～26年3月* 関西地区【個人全体】視聴率

	全日 （6-24時）	ゴールデン （19-22時）	プライム （19-23時）	プライム2 （23-25時）
1	**ABC 3.5%**	**ABC 5.3%**	**ABC 5.5%**	**ABC 2.6%**
2	KTV 3.0%	YTV 4.8%	YTV 4.5%	YTV 2.4%
3	MBS・YTV 2.9%	MBS 4.6%	MBS・KTV 4.4%	MBS 2.1%
4	*** ***	KTV 4.5%	*** ***	KTV 1.7%
5	NHK 2.6%	NHK 4.4%	NHK 3.9%	NHK 1.1%

ABC（テレビ朝日系列）

MBS（TBS系列）

KTV（フジテレビ系列）

YTV（日本テレビ系列）

NHK

（*2025年3月31日～2026年3月29日　出典：ビデオリサーチ）

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

朝日放送テレビ 25年4月～26年3月* 関西地区【世帯】視聴率

	全日 （6-24時）	ゴールデン （19-22時）	プライム （19-23時）	プライム2 （23-25時）
1	**ABC 6.3%**	**ABC 8.9%**	**ABC 9.4%**	**ABC 4.7%**
2	MBS・KTV・YTV 5.2%	NHK 7.8%	YTV 7.2%	YTV 4.2%
3	*** ***	YTV 7.6%	MBS・KTV 7.1%	MBS 3.7%
4	*** ***	MBS・KTV 7.3%	*** ***	KTV 3.0%
5	NHK 4.8%	*** ***	NHK 6.9%	NHK 2.2%

ABC（テレビ朝日系列）

MBS（TBS系列）

KTV（フジテレビ系列）

YTV（日本テレビ系列）

NHK

（*2025年3月31日～2026年3月29日　出典：ビデオリサーチ）

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

ABC

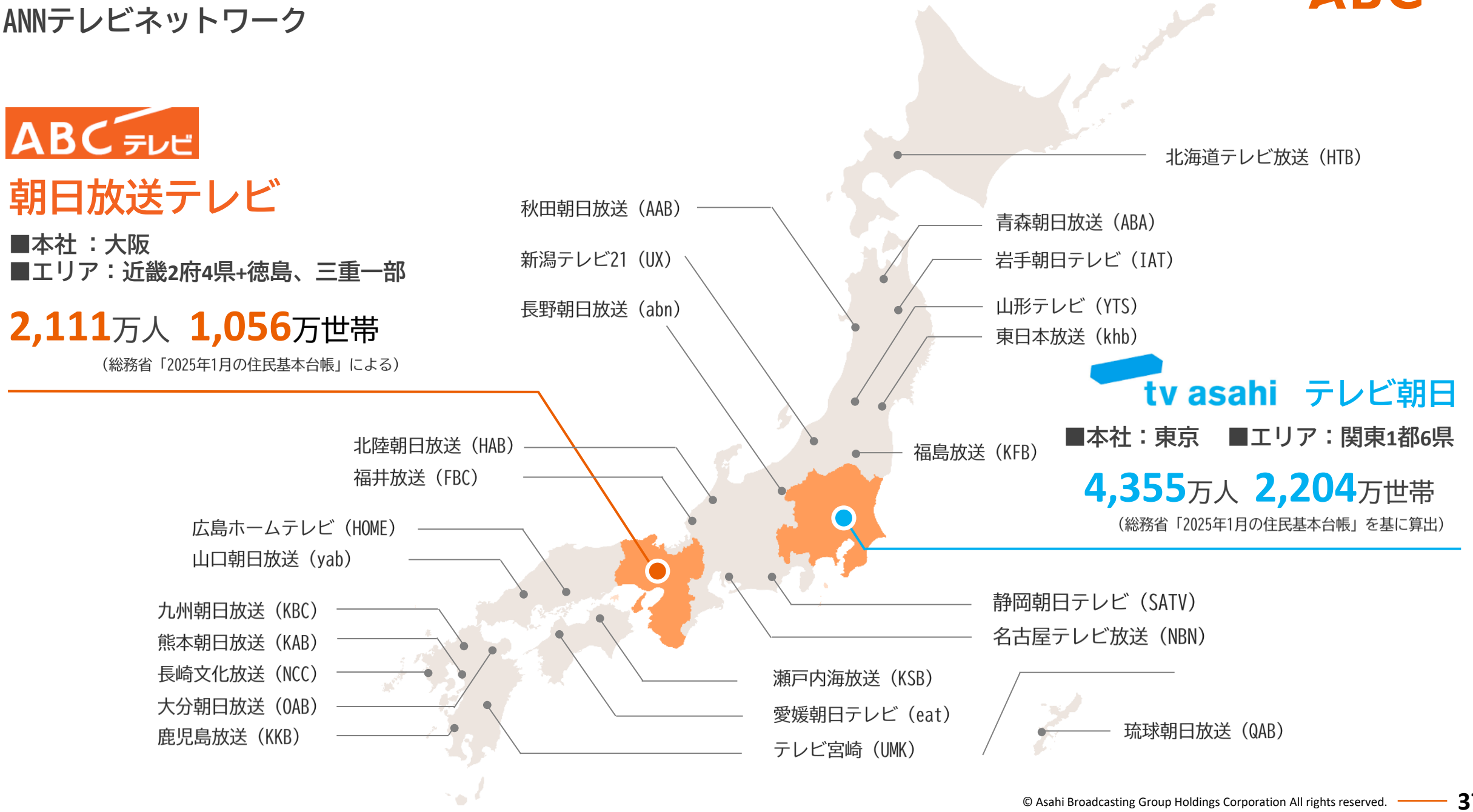
ABCテレビ

朝日放送テレビ

■本社 ：大阪
■エリア：近畿2府4県+徳島、三重一部

2,111万人 **1,056**万世帯

（総務省「2025年1月の住民基本台帳」による）



tv asahi テレビ朝日

■本社：東京　■エリア：関東1都6県

4,355万人 **2,204**万世帯

（総務省「2025年1月の住民基本台帳」を基に算出）

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.

本資料に関するご注意

本資料に記載している当期の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。今後の国内外の景気動向などの外的要因により、大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表します。

会社情報サイト

https://corp.asahi.co.jp

統合報告書、サステナビリティレポートなどを掲載しております。
IRサイトの充実にも努めておりますので、ぜひご覧下さい。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

© Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation All rights reserved.